

協議会名称	しんぐう・こが・ふくつ・むなかたアンビネット
代表者名	坂井 宏光 (わいわい自然塾 塾長)
協議会事務局	福津市津屋崎1丁目7～1 福津市郷育推進課内 (橋内) 電話：0940-52-4969 F A X：0940-52-4469 e-mail goiku@city.fukutsu.lg.jp
対象地域	新宮町・古賀市・福津市・宗像市
協議会の構成	アンビシャス広場数16・運動参加団体等数7・市町村数2
協議会の概要	<p>協議会発足から3年、新宮町・古賀市・福津市・宗像市という広域での活動も、体験活動・交流会とも定着し、新規アンビシャス広場も加わり意義ある活動となった。</p> <p>恒例となった「子どものまるごと体験フェスティバル」も、今年は地域通貨を使い仕事体験なども活動に加え、「子どもアンビあんび村」と称した循環型社会の疑似体験を行った。活動を支える県内の学生ボランティア30人、地域ボランティア20人というサポート体制にこの協議会の成果を感じた。交流会、講演会も日頃から感じている疑問や学びたいことを活動に加えた。恒例となった2月の「アンビシャス広場等実践発表交流会」でも子どもたちによる日頃の活動の発表、大人の情報交換会と内容の濃い交流会となった。</p> <p>3年間の活動を振り返り、以下の成果としてあがったことをいかし22年度へとつなげていきたい。</p> <p>〈3年間の成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加団体のネットワークづくりが出来た。 それぞれの団体の活動のヒントを得ることができた。 アンビシャス広場以外の参加もあり、様々な活動団体との交流ができた。 モデル的な事業を実施することが出来た。 自主運営につながる活動ができた。

体験活動	月 日	場所	内容
	6月15日	福津市中央公民館	第3回「子どものまるごと体験フェスティバル」
	11月20日	福津市大峰山、勝浦周辺	指導者のためのバードウォッチング講座
交流会	月 日	場所	内容
	4月17日	古賀市青少年センター	情報交換と講演会 講演：「青少年との関わり～アンビシャス運動を通して」
	5月13日	古賀市青少年センター	情報交換 (団体間の交流と報告会)
	6月4日	福津市中央公民館	「子どものまるごと体験フェスティバル」実行委員会
	8月27日	古賀市青少年センター	情報交換会と研修会：永渕美法氏による「コーディネーター研修」
	1月15日	そびあ新宮	情報交換 (団体間の交流と2/7打ち合わせ)
	2月6日	そびあ新宮	第3回「アンビシャス広場等実践発表交流会」
	3月16日	古賀市青少年センター	情報交換 (団体間の交流と2/6報告会)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 広域市町村ならではの特性をいかし、人と人のネットワークづくりを行う。 体験活動・交流会の案内や報告を各市町村の広報誌・ホームページに掲載するなど積極的な広報活動を行う。 年間の活動の様子、3年間の活動の様子がわかるパンフレットを作成。 定例協議会 ((5回/年)の度に、各広場間の情報交換を行い広場運営などの問題を話し合う。 活動に高校生以上の学生スタッフ、地域のボランティアスタッフを積極的に起用し、より豊かな活動を目指した。 アンケート調査を行い、3年間の活動の成果をだし今後の方針のための話し合い、活動方針を協議した。 		



「まるごと体験フェスティバルでの
ハローワークで仕事を探す子どもたち」



「アンビシャス広場等実践発表・交流会で
学生ボランティアと一緒に体験する子どもたち」

取材日記

当協議会は「同一地域にある複数の広場や参加団体で情報を交換・共有化し、地域ぐるみの子育てをより良いものにしていこう」と発足し、3年目となります。定例協議会(年4回開催)では、各広場間の活動紹介や情報交換を行うとともに、指導者のスキルアップを目指した研修会も開いています。

8月27日(木)の協議会では、6月に開催された「子どもの丸ごと体験フェスティバル」の“振り返り”の他、九州共立大学永渕准教授を迎え、コミュニケーションの一つである「会話」について学びました。“振り返り”では、NHKで放映された映像が紹介されました。「会話」についての講義では、身近な事例を踏まえての内容だったためか、参加者が大きくなすく場面も見られました。講義後に行った2人1組の演習では、お互いが「話し手」「聞き手」になることで会話を重ねることの大切さや聞き手に徹する難しさを痛感したようで、「色々勉強になった。」「家庭でも実行してみようと思う。」などの感想が聞かれました。

代表幹事の坂井さんは「良い意見交換、共有の場になったのではないのでしょうか?今日吸収したものは各広場で役立てていただき、より良いものにしてほしい。」と語ってくださり、とても有意義な研修会となったようでした。

